## 「『国際金融ワンストップサポートセンター大阪』運営事業」に係る企画提案公募に関する質問への回答

	資料	項目	質問	回答
1	公募要領	7審査の方法 (1)審査方法	イに記載されているプレゼンテーション審査の進め方について、応募者が企画提案を説明した後、質疑応答が行われるという理解でよいか。 また、説明と質疑応答の時間配分はどのように決められているのか。応募者側参加人数の制限があるのか。	プレゼンテーション審査の進め方についてはお見込みのとおりです。 また、発表時間は20分、質疑応答は15分の予定ですが、プレゼンテーションの日時を通知する際に最終的な時間配分をお知らせします。提案時の応募者側の出席者は、会場の都合上、最大6名までとしてください。
2	仕様書		契約期間中に発生しうる英語通訳または翻訳業務 (あるとすれば) の時間数はどのような見通しになるのか。	仕様書5 (1) ①のア〜カに係る通訳業務であるため、受付時間における相談件数に応じて変化すると考えています。提案いただく相談件数の目標をベースに想定をお願いします。
3	仕様書		英語解説書について、納品のスケジュールは、業務報告 書と同時期の提出時期でよいか。	令和5年度に作成した解説書について、法令改正等を踏ま え、内容の更新・修正が必要になれば、その都度、改訂し納 品をお願いすることを想定しています。
4	仕様書	5 業務内容及び企画提案を 求める内容 (1) 『国際金融ワンス トップサポートセンター大 阪』運営業務 ③利用者の開拓	イベント参加やブース出展が国内のものに限定されるのか。 契約期間中に発生しうるそれぞれの件数、役割分担、拘束時間数はどのような見通しになるのか。	プロモーション活動の場は国内・海外を問いません。また、参加するイベントの数など、プロモーション活動の件数・内容についても任意としているため、「企画提案を求める事項③」に基づき提案してください。
5	仕様書	5 業務内容及び企画提案を 求める内容 (1) 『国際金融ワンス トップサポートセンター大 阪』運営業務 ③利用者の開拓	ブース出展について、バナーなどは準備があるか。	委託者側での準備は予定しておりません。

## 「『国際金融ワンストップサポートセンター大阪』運営事業」に係る企画提案公募に関する質問への回答

	資料	項目	質問	回答
6	仕様書	5業務内容及び企画提案を 求める内容 (1)『国際金融ワンス トップサポートセンター大 阪』運営業務 ⑤その他	金融・資産運用特区制度が開始された場合、どのような業務内容と業務量が想定されるのか。	現時点で、具体的な業務内容・業務量は想定できていません。実際に新たに取り組むことが生じた際に、実施可能かを含めて、両者協議のうえ業務内容を調整させていただく予定です。
7	仕様書	5業務内容及び企画提案を 求める内容 (2)業務遂行能力 ②	「進捗管理が可能なスケジュール」とはどのようなものか。KPI達成のためのスケジュールのことか。	委託者において、適切に事業の進捗状況の把握が可能となるよう、定例報告等のスケジュールを提案いただきたい、という趣旨です。